

# 令和5年度 沖縄市中学生海外短期ホームステイ派遣事業 — 事業報告書 —



派遣期間:令和5年9月30日~10月14日

沖縄市教育委員会

# 目 次

I 派遣事業内容	—The Contents of the Project—	
派遣生徒名簿		P 1
事業日程		P 2
派遣研修日程表		P 3
写真で見るホームステイ		P 4-7
II 派遣生徒レポート	— The report by Students—	
《派遣生徒》		
屋比久 賢人	越来中学校 / Yabiku Kento	P 8-9
真栄平 乙希	コザ中学校 / Maehira Itsuki	P 10-11
與那覇 きらら	山内中学校 / Yonaha Kirara	P 12-13
糸数 寧音	美里中学校 / Itokazu Neon	P 14-15
宮里 朝圭	美東中学校 / Miyazato Tomoyoshi	P 16-17
新垣 虹七	美東中学校 / Shingaki Nina	P 18-19
遠藤 楓花	美東中学校 / Endo Fuka	P 20-21
赤嶺 瑠菜	安慶田中学校 / Akamine Runa	P 22-23
兼城 穰愛	安慶田中学校 / Kaneshiro Joi	P 24-25
今出 大世	宮里中学校 / Imade Taisei	P 26-27
仲地 理	宮里中学校 / Nakachi Michiru	P 28-29
大城 碧莉	沖縄東中学校 / Oshiro Airu	P 30-31
IV 派遣前後アンケート	— Questionnaire—	P 32-37
V 参考資料	— Reference material—	
事業実施要綱		P 38-40
生徒募集要項		P 41-43

令和5年度 沖縄市中学生海外短期ホームステイ派遣事業 派遣生徒名簿

NO.	School's name 学 校 名	School year 学 年	Name 氏 名
1	Goeku JHS 越来中学校	3	Yabiku Kento 屋比久 賢人
2	Koza JHS コザ中学校	3	Maehira Itsuki 真栄平 乙希
3	Yamauchi JHS 山内中学校	3	Yonaha Kirara 與那覇 きらら
4	Misato JHS 美里中学校	2	Itokazu Neon 糸数 寧音
5	Bito JHS 美東中学校	2	Miyazato Tomoyoshi 宮里 朝圭
6	Bito JHS 美東中学校	3	Shingaki Nina 新垣 虹七
7	Bito JHS 美東中学校	2	Endo Fuka 遠藤 楓花
8	Ageda JHS 安慶田中学校	3	Akamine Runa 赤嶺 瑠菜
9	Ageda JHS 安慶田中学校	3	Kaneshiro Joi 兼城 穰愛
10	Miyazato JHS 宮里中学校	3	Imade Taisei 今出 大世
11	Miyazato JHS 宮里中学校	3	Nakachi Michiru 仲地 理
12	Okinawahigasi JHS 沖縄東中学校	3	Oshiro Airu 大城 碧莉

## 令和5年度沖縄市中学生海外短期ホームステイ派遣事業日程

月	日	曜日	項目	内容
4	26	水	派遣予定候補生徒の選考・推薦依頼	市教育委員会から市内8中学校へ依頼 選考方法:書類及び作文審査、面接
6	16	金	派遣予定候補生徒の推薦	学校で選考した派遣予定生徒を 市教育委員会へ推薦
	28	水	派遣予定候補生徒最終面接	市教育委員会にて実施
	29	木	派遣生徒決定	
7	24	月	サマーイングリッシュスクールA 7/24日～7/27日(木)迄	派遣生徒は原則、サマーイングリッシュスク ールに参加する。(各校4日間実施) ※B日程は台風の影響により中止
	31	月	サマーイングリッシュスクールB 7/31日～8/3日(木)迄	
8	4	金	サマーイングリッシュスクールJICA訪問	※JICA訪問は台風の影響により中止
	7	月	オリエンテーション及び 保護者説明会	自己紹介、ホームステイに向けての意識づくり、 派遣費用等についての説明会
9	14	木	【事前学習会①】	場所:沖縄市役所地下1階(入札室) JOCA(チームビルディング)
	21	木	【事前学習会②】	場所:沖縄市役所地下1階(入札室) JTB出発前準備のご案内
	29	金	○出発式	場所:沖縄市役所7階(教育委員会会議室)
	30	土	■【ホームステイ派遣】 9月30日～10月14日	派遣研修日程表【P3参照】
10	14	土		
	25	水	【事後学習会①】	場所:沖縄市役所7階(教育委員会会議室) JOCA(目標の振り返り)
	29	日	【事後学習会②】	場所:センター自治会事務所 JOCA(まちまーい)
11	8	水	【事後学習会③】	場所:沖縄市役所7階(教育委員会会議室) 報告会の発表練習
	20	月	○派遣報告会	場所:沖縄市民会館 中ホール ホームステイで体験したこと、学んだ事等を スライドを見せながら英語で発表

# 沖縄市教育委員会 御中

令和5年度 沖縄市中学生海外短期ホームステイ派遣事業  
 日程:2023年9月30日(土)~10月14日(土) 15日間  
 参加者:生徒12名様+引率者2名様 合計14名様  
 方面:オーストラリア

観光庁長官登録旅行業第1492号 株式会社JTB沖縄  
 旅行営業部 法人・MICE事業  
 〒900-0029 沖縄県那覇市旭町112番1  
 TEL:098-861-5539 FAX:098-869-3424  
 旅行営業部長:砂川 健二  
 取扱管理者:阿形 将之、担当者:木原 彩絵

日次	月日	都市名	現地時間	交通機関	内容	食事
1	9月30日 (土)	那覇空港ご集合 那覇空港発 羽田空港着 羽田空港発	13:00 15:45 18:15 22:00	JL914 QF026	那覇空港/国内線ターミナルにご集合 空路、東京(羽田空港)へ 空港到着後、国際線へ乗継、搭乗ゲートへ 空路、シドニーへ  <機中泊>	朝:各自 昼:各自 夕:機内
2	10月1日 (日)	シドニー着  シドニー発 プリズベン着 プリズベン空港発 現地校着 ホストファミリー宅	9:50  13:05 13:35 14:30 17:00 夕刻	QF524 専用バス	空港到着後、入国審査、国内線乗継、搭乗ゲートへ ※空港内でご昼食のお弁当をお受け取り後、 出発までにお召し上がりください。 空路、プリズベンへ 到着後、荷物受け取り 現地校へ移動 ホストファミリーとマッチングタイム、各自ホストファミリー宅へ移動 各自ホストファミリー宅へ移動  <ホストファミリー宅泊>	朝:機内 昼:お弁当 夕:各家庭
3	10月2日 (月)	トゥーンバ	終日	各自	現地の祝日となります。 ホストファミリー自由にお過ごしください。  <ホストファミリー宅泊>	朝:各家庭 昼:各家庭用意 夕:各家庭
4	10月3日 (火)	トゥーンバ	終日	各自	語学研修/St Saviours ・English Classにて授業 ・ふれあい動物園体験  <ホストファミリー宅泊>	朝:各家庭 昼:各家庭用意 夕:各家庭
5	10月4日 (水)	トゥーンバ	終日	各自	語学研修/Mater Dei Primary School ・English Classにて授業 ・現地校のクラスに入って授業  <ホストファミリー宅泊>	朝:各家庭 昼:各家庭用意 夕:各家庭
6	10月5日 (木)	トゥーンバ	終日	各自	校外研修 ・アボリジニ文化についての座学 ・ブーメランを使ったアクティビティ  <ホストファミリー宅泊>	朝:各家庭 昼:各家庭用意 夕:各家庭
7	10月6日 (木)	トゥーンバ	終日	各自	グリフィス大学ツアー ・大学キャンパスガイドツアー ・エコセンター見学  <ホストファミリー宅泊>	朝:各家庭 昼:各家庭用意 夕:各家庭
8	10月7日 (土)	トゥーンバ	終日	各自	終日自主研修(ホストファミリーと自由にお過ごしください。)  <ホストファミリー宅泊>	朝:各家庭 昼:各家庭 夕:各家庭
9	10月8日 (日)	トゥーンバ	終日	各自	終日自主研修(ホストファミリーと自由にお過ごしください。)  <ホストファミリー宅泊>	朝:各家庭 昼:各家庭 夕:各家庭
10	10月9日 (月)	トゥーンバ	終日	各自	語学研修/Mater Dei Primary School ・English Classにて授業 ・現地校のクラスに入って授業  <ホストファミリー宅泊>	朝:各家庭 昼:各家庭用意 夕:各家庭
11	10月10日 (火)	トゥーンバ	終日	各自	語学研修/Mater Dei Primary School ・English Classにて授業 ・現地校のクラスに入って授業  <ホストファミリー宅泊>	朝:各家庭 昼:各家庭用意 夕:各家庭
12	10月11日 (水)	トゥーンバ	終日	各自	語学研修/Mater Dei Primary School ・English Classにて授業 ・バースデイパーティー  <ホストファミリー宅泊>	朝:各家庭 昼:各家庭用意 夕:各家庭
13	10月12日 (木)	トゥーンバ	終日	各自	語学研修/Mater Dei Primary School ・English Classにて授業 ・フェアウェルパーティー  <ホストファミリー宅泊>	朝:各家庭 昼:各家庭用意 夕:各家庭
14	10月13日 (金)	プリズベン プリズベン空港発 プリズベン発 シドニー着  シドニー発	午前 14:00 16:10 18:45  21:20	専用バス QF545 QF025	ローンパイン観光、昼食(レストラン) 空港到着後、搭乗手続き・荷物預け・出国審査 空路、シドニーへ 空港到着後、国際線へ乗継、搭乗ゲートへ ※空港内でご夕食のお弁当をお受け取り後、出発までにお召し上がりくだ 空路、東京(羽田)へ  <機中泊>	朝:各家庭 昼:レストラン 夕:お弁当及び機内
15	10月14日 (土)	羽田空港着 羽田空港発 那覇空港着	5:25 8:40 11:25	JL907	空港到着後、搭乗ゲートへ移動 空路、那覇空港へ ご到着後、解散となります。お疲れ様でした。	

## ●航空会社

日次	月日	航空会社名	等級	運航条件	備考
1	9月30日	JL 日本航空	エコノミー	那覇-東京(羽田)	
1	9月30日	QF カンタス航空	エコノミー	東京(羽田)-シドニー	
2	10月1日	QF カンタス航空	エコノミー	シドニー-プリズベン	
13	10月13日	QF カンタス航空	エコノミー	プリズベン-シドニー	
13	10月13日	QF カンタス航空	エコノミー	シドニー-東京(羽田)	
14	10月14日	JL 日本航空	エコノミー	東京(羽田)-那覇	

# 写真でみるホームステイ I

## 【9.14・21・29 事前学習会・出発式】



# 写真でみるホームステイ Ⅱ

## 【9.30～10.14 ホームステイ】



# 写真でみるホームステイ Ⅲ 【9.30～10.14 ホームステイ】





# 写真でみるホームステイ IV 【10/14・25・29事後学習 11/20報告会】



# — 派遣生徒レポート —





【楽しかった学校生活】

オーストラリアの学校は午前 8 時 30 分に始まり、午後 3 時に終わります。

そして、朝のティータイムというものがありました。モーニングティータイムとは、お弁当やおやつを持参したり、学校の売店で買ったものをみんなでおしゃべりしながら食べる休憩時間のことです。

日本では体験できないことなので、とても素晴らしいなと思いました。



【オーストラリアの動物】

日本では見られないカンガルーやコアラを間近で初めて見ました。カンガルーはとてもかっこよく、コアラはとてもかわいかったです。そして、カンガルーの赤ちゃんがミルクを飲むことも初めて知ることができました。

カンガルーを実際に見るまではとても大きい動物だと思っていたけれど、実際に見てみると自分の身長より低くて、びっくりしました。

【ホームステイで学んだこと】

ホームステイでは日本とオーストラリアの違いをたくさん発見することができ、異文化への理解を深めることができました。オーストラリアのことを色々調べて行ったけれど、実際に見てみると、画面では味わうことができない、色々な体験の面白さを実感することができました。そして、自分から色々なことに挑戦し、自分の肌で感じるということがとても大事な事だと思いました。今回の留学で多くの貴重な経験を積むことができたので、この経験を今後活かしていきたいと思います。



**【Enjoyed school life】**

It starts at 8.30am and finishes at 3.00pm. There is also morning tea time. Morning tea time is a break for students in which they bring their own lunch boxes and snacks, or buy food from the school shop and eat them while talking together. I thought it was wonderful and at the same time surprising because it is something you cannot experience in Japan..



**【Australian animals】**

It was the first time I saw kangaroos and koalas up close, which are not seen in Japan. The kangaroos were very cool and the koalas were very cute. I also learnt for the first time that baby kangaroos drink milk. I thought kangaroos were very big animals until I saw them in person, but when I saw them in person I was surprised to find they were shorter than my height.

**【What I learned After I spent in my homestay】**

During my homestay, I discovered many differences between Japan and Australia and deepened my understanding of different cultures. I had done a lot of research on Australia, but when I actually saw the country, I realized how interesting the various experiences were, which you can't experience on a screen. I also realized that it is very important to challenge yourself and feel things on your own skin. I was able to gain a lot of valuable experience during my study abroad this time and I want to make the most of this experience in the future.

『 第二のホームタウン』 コザ中学校 (真栄平 乙希)



『びっくり！オーストラリアの学校』

私がこのホームステイで思い出に残っているのは現地の学校です。現地の学校には、モーニングティーという休み時間があるにもかかわらず、ティーを飲まずおやつを食べたり、授業中に発表すると、お菓子がもらえるなど日本では考えられない授業スタイルにびっくりしました。また、掛け算九九をゲームを用いて学びにつなげているので楽しそうで日本にも取り入れてほしいなと思いました。小学生たちはとてもフレンドリーで学年問わず仲良くなり充実した2週間になりました。



『すてきな家族』

ホストファミリーは、毎日夜8時からオーストラリアのことを知る機会を作り、新しい会話の表現を学ぶ時間になりました。最初は聞き取ることができず、相手と通じあえた喜び、自分の考えを伝えられた達成感は一瞬忘れません。自分の英語力の成長を感じすごく嬉しかったです。また、町の有名な場所やオーストラリアで食べたたくさんの料理、きれいなお花を見たり、野生の動物たちと出会いはとても貴重な体験になりました。

《ホームステイを体験して》

ホームステイ事業の体験を通して、自分の英語力だけでなくたくさんの人との関わり方やコミュニケーションの取り方などたくましく成長できたと思います。また、オーストラリアでは学校生活や家庭生活を体験し、日本とは違う文化や言語にふれ日本では体験できない様々な出来事を体験させていただきました。ホストファミリーもオーストラリアを紹介しようといろんな計画など立ててくれてとても感謝しかありません。また、学校では習わなかったオーストラリアの歴史や自然について学べ、オーストラリアと日本では環境も違いとてもいい経験になりました。今後、この機会を通して得られた英語力を生かしていけるようにこれからも英語を学び続け将来英語を武器として仕事につけたらなと思いました。今回ホームステイでお世話になったえりこ先生、ブランクさん、水上先生、校長先生、私を受け入れてくれたホストファミリー、オーストラリアへ行かせてくれた家族、指導課のみなさんありがとうございました。

『英語 タイトル 』 中学校 (氏名)



【Amazing School Life in Australia】

I had an amazing experience school life in Australia. Although it was a short time, I'll treasure it. One thing that surprised me was the "Morning Tea Break". They don't drink tea, instead they eat snacks. When a student makes a comment in class, that student can get a candy. That's unbelievable! The students learn multiplication using games and it looked so fun. I wish we can learn in the way too. Elementary school students there were so friendly so we became good friends . That became a very wonderful time for me.



【Nice Host Family】

My host family made opportunities for me to learn about Australia and that was a precious time to learn English. At first, it was really hard to ask questions but gradually, I learned to be able to communicate in English. My host family cooked Australian food for me and showed me beautiful flowers so I could feel that I was really in Australia now. Especially, I was really happy to be able to see wild animals in Australia.

【Through my Homestay】

Through my homestay experience, I thought I could learn not only English but also how I should communicate with people even if my English is not enough. And through a life at home and school in Australia I could experience the culture and the language that are different from Japanese ones. I'm really grateful for my host family because they made a plan to introduce Australian culture to me, and made me feel that I'm a part of their family. I could also learn the history and the nature in Australia that we can never learn at school. And the environment is very different so, that became a precious experience for me. I'd like to take advantage of this wonderful experience in Australia and want to keep learning English then I'd like to get a job to use English in the future. Lastly, I'd like to say thank you for every support of Ms. Eriko, Ms. Blank, Mr. Mizukami, the principal Mr. Uezato, my host family, and people in board of education. Thank you very much.



#### 【自己主張】

私はホームステイを通して、自分の意見をもってそれを伝えることの大切さを学びました。どこに行くにも、何をするにもはっきり自分の意見を伝えないとだにできないし、コミュニケーションも全然とれないと感じました。これからはしっかり自分をもって沢山のの人たちと関わっていききたいです。



#### 【キャンプ】

週末に泊りがけでキャンプをしました。自然豊かで景色がとてもキレイでした。キャンプでは、ホストファミリーと一緒にいった他のファミリーたちと沢山お話したりゲームしたりキャンプファイヤーをしたりしました。焚き火で焼いたソーセージが美味しすぎて今でも忘れられないぐらい(笑)。マザー達に「いつもスマホばかり触っているからあえてWi-Fiがないところに連れてきた」と言われてみんな最初はえっとなってたけど、最終的に連れてきてくれて本当に良かったなって個人的に思いました。自然が好きだしゆっくりするのも好きだからめっちゃいい思い出になったし、連れてきてくれたマザーに感謝したいです。

#### 【学んだこと・今後の目標】

私はホームステイを通して、大切なことを学びました。それは、他人を理解して尊重することと、何事も挑戦することです。言語や文化など違う所が沢山あるからこそ理解・尊重することは大切だし、そうしたら絶対に分かりあえるし、自分の知らなかった世界が広がっていいことしかないと思います。そして、何事も挑戦するべきだと思う。やってみないとどうなるか分からないし、やってみたら案外なんとかなるということをホームステイを通してめっちゃ感じました。やるときは怖いけどやってみたらなんてことないことが多いです。それに、少しでも勇気を出してなにかに挑戦することで知らなかった自分を知れるし、視野が広がって自分のためにもなると思います。そして、改めて親に感謝したいです。

『Lots of experience and learning』Yamauchi J.H.S Kirara Yonaha



【Self-assertion】

Through my homestay, I learned the importance of expressing my own opinions. I felt that no matter where I went or what I did, I couldn't do anything unless I had clearly expressed my opinion. Also, I couldn't communicate at all. So from now on, I want to be able to interact with as many people as possible.



【Camp】

I went camping overnight on the weekend. It was full of nature and the scenery was beautiful. At the camp, we talked a lot, played games, and had a campfire with our host families and other families we went with. The sausages grilled over a bonfire were so delicious that I still can't forget them (lol) My host mother told me, "you always touch my smartphone, so I dared you to bring it to a place without Wi-Fi," And all my friends were told the same by their host mothers. But I personally thought it was really good that they brought us in such situation. I like nature and I like relaxing, so it was a really nice memory, and I want to thank my host mother for taking me there.

【After finishing the homestay】

MI learned some important things through my homestay, which are understanding and respecting others and taking on challenges. It is important to understand and respect other people because there are so many differences in language and culture, and if we do that, we will definitely be able to understand each other, and I think it will only be a good thing and our world we didn't know will expand. And I think you should try anything. Through the homestay, I realized that you don't know what will happen unless you try, and if you try, things will turn out surprisingly well. It's scary to do something new, but when you try it, it's often nothing like that. I also thought that if I had the courage to try something, I would be able to learn things about myself that I didn't know before, expand my horizons, and benefit myself. I also want to thank my parents once again.





【コミュニケーションは大切】

私がホームステイで大切にすることは沢山コミュニケーションを取ることです。言語が伝わらなくてもジェスチャーなどさまざまな方法で会話をすることができます。そこで私はコミュニケーションをして、オーストラリアの自然について沢山知ることができました。そして、オーストラリアは自然が多いということがわかりました。



【ホームステイの思い出】

オーストラリアでは主に小学校に行っていました。初めて小学校に行った時から私はbuddy といろいろな話をしました。また、オーストラリアの伝統的な遊びも教えてもらいました。小学校で過ごした時間は忘れないです。とっても楽しかったです。

【学んだこと・今後の目標】

私が今回のホームステイに参加して『コミュニケーションを取ることの大切さ』を一番深く学ぶことができました。ホストファミリーと初日会った時のコミュニケーションより日々会うことで恥ずかしさがなくなった方が沢山話すことができました。言語が伝わらない時も多くありました。ですがジェスチャーなど工夫をしてさまざまな方法で会話ことができました。誰もが体験できることではないと思うのでこの経験を最大限に活かして行きたいです。そして将来、海外と日本の交流が増えるようにしていきたいです。

『Memories from homestay』 MisatoJHS Itokazu Neon



【Communication】

What I valued during my homestay was to communicate a lot. Even if you can't speak the language, you can communicate using various methods such as gestures. I was able to communicate there and learn a lot about Australia's nature. I also learned that Australia has a lot of nature.



【Memories from homestay】

In Australia, I mainly went to elementary school. Since the first time I went to elementary school, I talked to my buddy about various things. We also learned traditional Australian games. I will never forget the time I spent at elementary school. it was very fun.

【Impressions from experiencing the homestay business】

By participating in this homestay, I was able to learn deeply about the importance of communication. I was able to talk more with my host family because I felt less embarrassed by meeting them every day than when I met them on the first day. There were many times when the language could not be communicated. However, I was able to converse in various ways by using gestures and other techniques. I don't think everyone can experience this, so I want to make the most of this experience. I would also like to see more exchanges between Japan and other countries in the future.

『ホームステイの思い出』 美東中学校 宮里 朝圭



【ホストファミリー】

私のホストファミリーはケンさんとフランさんです。ケンさんはとても親切でした。彼らはボードゲームが好きで、私はホストファミリーと一緒にジグソーパズルをしました。すごくおもしろかったです。ある日、ホストファミリーの孫たちが家にやって来ました。私は孫たちとサッカーをしました。とても楽しかったです。



【オーストラリアの学校】

私はいくつかのオーストラリアの学校に行きました。学校はとても大きくて、びっくりしたしとても羨ましかったです。オーストラリアの学校の生徒たちはとてもフレンドリーでした。初めて会った私たちに彼らは親切にしてくれました。

【ホームステイで学んだこと】

このホームステイから私は多くのことを学びました。

1つ目は「英語は難しいけど楽しい」ということを学びました。

私は話していてたくさんのミスをしました。でも、相手に伝えることができた時はとても嬉しかったです。

2つ目は、「世界は日本だけじゃない」ということを学びました。

オーストラリアでオーストラリアの文化を学びました。そのおかげで、自分の視野を広げることができました。

『My home stay memories』 Bito J.H.S Tomoyoshi Miyazato



**【My host family】**

My host family is Mr. Ken and Ms. Fran. They were very kind. They like board games. I played jigsaw puzzles with My host family.

It was very funny. One day, My host father's grandsons came to home. I played soccer with the grandsons. It was very fun.



**【School in Australia】**

I went to schools in Australia many times. The schools were very large. So I was surprised and envious.

Australian school students were very friendly. They were kind to us when we met them for the first time.

**【What I learned in homestay】**

I learned a lot from this homestay. First, I learned "English is difficult but it is fun". I made a lot of mistakes.

but when I was able to tell the other person, I was very happy. Second, I learned "the world is not just about Japan".

I went to Australia and learned about Australian culture.

Thanks to that, I was able to broaden my horizons.



【ホストファミリー】

ホストファミリーと公園でフィッシュアンドチップスを食べたあと車に帰る途中にボッサムがいた。

さすがオーストラリアだと思いました。



【ポケモン】

ホストファミリーのお孫さんがポケモンが好きでコレクションを見せてもらいました。

私はゲームでポケモンをしないのかなと思いました。

【今回のホームステイを終えて】

すごく貴重な体験で、私は海外の生活や文化歴史が好きなので行けてとても嬉しかったです。

また、私は英語が苦手なのですが、ある程度の苦手意識が減りました。

また海外に行きたいです。

『My Homestay』 Bito J.H.S Shingaki Nina



【Host family took us a walk】

Host Family and I played and ate fish and chips at a park.

After we play and when we were going to the car, we saw possum, I saw possum for the first time and I thought “this is Australia!”.



【Pokemon】

Host family likes pokemon, I saw their pokemon card collection.

I wonder why they don't have pokemon TV games.

【What I felt after home stay】

I like to learn about countries, different cultures, and history.

Going to Australia made me happy. English was not my favorite subject and I thought English was my weak point but I now like English. Because in Australia, I was able to communicate with people and learn about Australian history and culture.

I want to go abroad again when I become a high school and University student.



#### 【私の素敵な思い出】

初めての海外で最初は日本との文化の違いに少しストレスを感じることもありましたが、日が経つごとに慣れて楽しさも増していきました。ホストマザーも私達を楽しませるために色々考えてくれていて、とても充実した日々を送ることができました。その中でも一番印象に残っていることは、三家族でキャンプに行ったことです。山で自然がすごく、野生の動物もたくさんいました。卓球やバドミントンをしたり水切りをしたりして遊びました。普段はスマホばかり触ってあまりこういった過ごし方をすることはなかったので、スマホから離れて遊ぶことも楽しいなと感じました。その日は、私の誕生日でもあったのでみんなからたくさんお祝いしてもらいました。とても嬉しかったです。たくさん遊んだあとは、みんなで夕日を見ました。グラデーションがかっていてとても綺麗でした。

#### 【オーストラリアと日本の相違点と共通点】

日本とオーストラリアの大きな違いの一つは、気候だと思います。日本の季節とは真逆なので私達が行った時期は少し寒かったです。それから、オーストラリアの英語はイギリス英語で日本の授業で習っている英語とは少し違いました。オーストラリアでは「デイ」を「ダイ」と言うことが1番印象に残っています。

また、共通していることは遊び方でした。ゴム段や水切り、鬼ごっこ、ジェンガ、UNOなど遊びは日本と同じで驚きました。

#### 【ホームステイを通して】

ホームステイを通して私は沢山のことを学びました。1つ目は失敗を恐れないことです。失敗を恐れないということは簡単そうで難しいですが、それを身につけることで、簡単な単語ですぐ、自信を持って会話をすることができました。

2つ目は他国の言語や文化を学ぶことの意味や大切さです。私は、これを知ることによって世界は広いなと実感することができました。いろんな考えを持つ人がいて、面白いなとも思いました。私は行く前より確実にものの見方が変わった、広がった。と自分でも思います。そして、この経験はいつか必ず自分を強くすると思います。私は、英語は好きですが、得意か？と聞かれたらわかりません。なので、得意と胸を張って言えるようになることを目標に、今回のホームステイで学んだことを生かし、積極的に他国の言語について学んでいきたいです。

## 『My first time living abroad』 BitoJHS Fuka Endo



### 【My wonderful memories】

It was my first time abroad and I felt a little stressed due to the cultural differences between Japan and Australia, but as the days went by, I got used to it and started to enjoy it more and more. My host mother also thought of many things to keep us entertained, and we were able to have a very fulfilling trip. The most memorable thing was going camping with three families. There was a lot of nature in the mountains and wild animals. We had fun playing table tennis, badminton, and skipping stones. In Japan I often use my smartphone in my free time, however I didn't check it much because I was having fun with friends outdoors. I thought it was a good way to avoid touching my phone. That day was also my birthday, so I received many congratulations from everyone. I was very happy. After playing a lot, we all watched the sunset together and saw beautiful variations of colors.

### 【Differences and commonalities between Australia and Japan】

I think one of the big differences between Japan and Australia is the weather. It was a bit cold when we went, as the seasons are the exact opposite of Japan's. Also, Australian English is like British English, and it was a little different from the English I learned at school.

What impressed me the most is that in Australia, "day" is pronounced "dai". One more thing in common, to my surprise, is the games. They played rubber steps, colander, tag, Jenga, and UNO like we do in Japan.

### 【Through homestay】

I learned a lot from homestay. The first thing is not to be afraid of failure. It is easy to speak and be done. By learning this, I was able to have conversations using simple words with confidence.

The second point is the meaning and importance of learning the language and cultures of other countries. Knowing this made me realize how big the world is. I thought it was interesting that there were people with different ideas. My perspective on things has definitely changed and broadened since I went to Australia. I think to myself "this experience will definitely make me stronger someday". I like English, but am I good at it? If you ask me, I don't know. Therefore, I would like to use what I learned during this trip to Australia to gain more understanding about other countries' languages, with a goal of being able to proudly say that I'm good at speaking the languages.





#### 【大自然でのキャンプ】

オーストラリアでの生活が1週間経ち、週末に3家族でキャンプに行きました。みんなでウォークラリーをしたりバドミントンをしたりと、大自然に囲まれながら色々なことをして遊びました。夜は、キャンプファイヤーや花火をしたり、バーベキューがとても楽しかったです。私達が住んでいる沖縄では考えられないくらいの大さの牧場があったり、キャンプ場がとても広がったりと、オーストラリアの壮大な景色を見ることができ、とても感動しました。



#### 【小学生との交流】

私たちがこの2週間通った小学校では、6年生のバディがそれぞれついてくれて学校の事を教えてくれたり、休み時間やランチと一緒に食べたりとたくさんコミュニケーションを取り、仲を深める事が出来ました。初日は、日本の学校との違いに驚き、初めての体験だけだったけど、バディが細かく教えてくれました。日本との時間割の違いやモーニングティーと呼ばれるランチより少し前の時間にお菓子や果物の軽食を食べる時間があることにびっくりしました。

#### 【学んだこと・今後の目標】

今回、ホームステイ事業を通して「異文化」と「国際交流の楽しさ」について知ることが出来ました。オーストラリアは、言語の壁があっても、ジェスチャーや表情を使って話すことが出来たのでさらに英語が好きになりました。ラム肉や海外の見たことないお菓子など、初めて食べるものがたくさんあってとてもいい経験になりました。また、キャンプに行ったときに牧場に寄ってそのときに初めて触ったヤギの赤ちゃんが可愛かったです。オーストラリアの文化やアボリジニの歴史も面白かったです。

私は海外の大学に行くという夢があり、その夢を叶えるために、これからもたくさん勉強して自分の英語力を上げていきたいです。将来、世界中の人と関わることができるとい英語の魅力を生かした職業に就けるようにたくさん努力していきたいです。

## 『Australia Memory』Ageda J.H.S Runa Akamine



### 【Camping in the great outdoors】

After a week of living in Australia, we went camping with three families for the weekend. We all played together, doing many things in the great outdoors, such as walking rallies and playing badminton. At night, we had a campfire, fireworks, and a barbecue, which was a lot of fun. I was very impressed to see the magnificent scenery of Australia, like a very large farm, so large that it is unimaginable in Okinawa, also the campsite was very spacious.



### 【Interaction with elementary school students】

This photo was taken at the elementary school we attended for the past two weeks. Each of us had a 6th grade buddy who taught us about the school. We communicated a lot and got to know each other better during recess and lunch together. On the first day, I was surprised at the differences from Japanese schools. There were many new experiences, and my buddies taught me well. The school's timetable was different from Japan and they had morning tea, which is a time to eat snacks and fruits a little before lunch.

### 【Lessons learned and future goals】

Through this homestay program, I was able to learn about "culture differences" and "the joy of international exchange". In Australia, even though there was a language barrier, we were able to speak using gestures and facial expressions, which made me like English even more. It was a great for me to eat many foods for the first time, such as lamb and sweets that I had never seen before in other countries. Also, when we went camping, we stopped by a farm, and I touched a baby goat for a first time. It was so cute. I learned a lot about Australian culture and the history of the Aboriginal people, it was very interesting to find out how different Australia is from Japan.

I have a dream of going to a university overseas, and in order to make that dream come true, I want to continue to study a lot and improve my English. In the future, I would like to do my best to find a job that using English to interact with people from all over the world.



【オーストラリアの授業】

この写真は私と私のオーストラリアでのパートナーとの学校での写真です。オーストラリアの学校では授業を受けました。写真は「デザイン」という授業の内容でした。特に印象に残ったのは現地での数学の授業で、簡単な足し算や掛け算でも計算機を使う人がいたことです。私達がほとんど暗算でといているのを見て現地の先生はすごく驚いていました。また現地の学校では「経営学」という授業はすごく驚いていました。



【ビッグサイズバーガー】

この写真は最終日にブリスベンのピアガーデンでハンバーガーを食べている様子です。日本でアメリカ出身の方などが経営しているハンバーガーショップには立ち寄ったことは何度かありますが、外国でのハンバーガーはこれが初めてだったのでとても楽しみにしていました。サイズは写真では分かりづらいかもしれませんが、ビッグサイズでした。

【学んだこと・今後の目標】

オーストラリアでの2週間は私にとって、とても貴重な体験となりました。現地では日本ではあまり習わないオーストラリアの方言など、日本で習う英語よりもより日常的な英語を学ぶことができました。オーストラリアに行くまでは、日本が一番と考えていましたが、異なる言語、違う文化の中でなれない点もありましたが、世界には日本よりも素晴らしい場所が世界にはたくさんあることが研修を通してわかりました。このような機会をもらったことに深く感謝するとともに、日本にいる間は日本の良い点を探しながら、更に視野を広げ今後の人生に活かしていきたいと思います。



**【Class at Australia】**

This picture shows me and my partner at school in Australia. We had classes together. The picture was of a class called 'Design'. I was particularly impressed by the local math class, where some people used calculators even for simple addition and multiplication. The local teachers were very surprised to see us doing most of the math inside our head. I was also surprised to learn that the local school also had a class called "business administration".

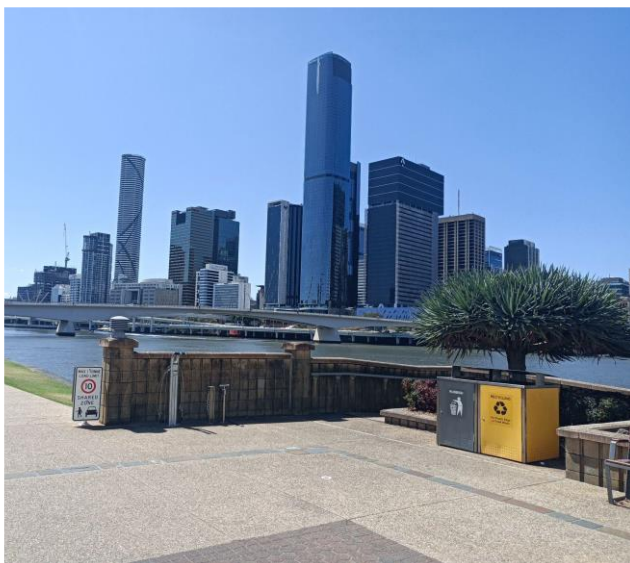


**【Big size burger】**

This picture shows me eating a hamburger in a beer garden in Brisbane on my last day. I had visited some hamburger restaurants that are run by people from the US and other countries in Japan. But this was my first time eating a hamburger in a foreign country, so I was really looking forward to it. The size may be hard to tell from the picture, but it was a big size.

**【What did I learned and my goal】**

My two weeks in Australia were a very valuable experience for me. I was able to learn more everyday English there than I had learned in Japan, including Australian dialects that I do not often learn in Japan. Before I went to Australia, I thought that Japan was the best place to be, but I found that there are many places in the world that are more wonderful than Japan, even though I was not familiar with different languages and cultures. I am deeply grateful to have been given this opportunity, and while I am in Japan, I will continue to look for the good things about Japan and use this to further broaden my horizons and make the most of my life in the future.



【初めてのことだらけ】

国際線の飛行機に乗ること、オーストラリアの学校に行くこと、オーストラリアの食べ物を食べる、お店で買い物をすること、どれも初めてすることでとても緊張しました。また、人と自然が一体となって共存して生活しているのがとても素晴らしく感じました。日本もオーストラリアのいいところを見習う方がいいと思いました。



【お気に入りの食べ物】

ホストファミリーが作ってくれた料理の中で一番気に入った食べ物は、フィッシュ&チップス。この料理はオーストラリアが昔イギリスの植民地の時にイギリス人が広めたもので、イギリスでも有名な食べ物です。またホストファミリーはポテトとパイナップルを一緒に食べてびっくりしました。

もう一度食べたいので、家でも作ってみようと思います。

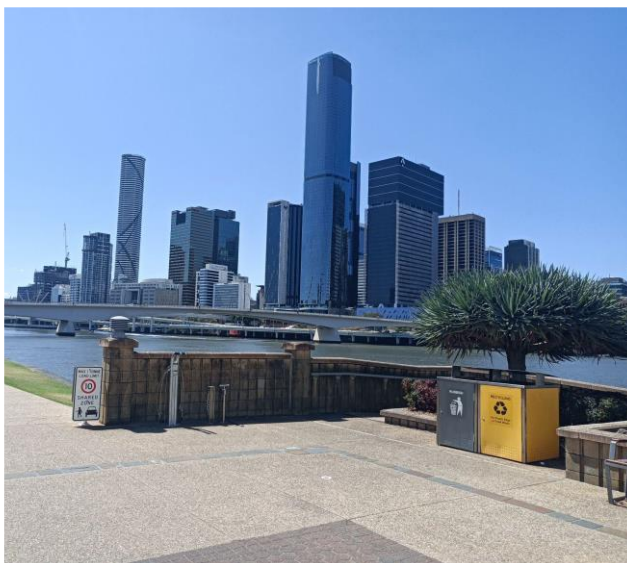
【学んだこと・今後の目標】

今回のホームステイプログラムを通して僕は、英語の表現の仕方、異文化理解、生活習慣、学生さんの学校での過ごし方など、色々なことを学ぶことが出来ました。

オーストラリアの人々の発音は、学校で習った発音とは違って聞き取りづらい部分もあつたり、お風呂の時間や寝る時間、全てにおいて違うところだけだったけど、こういうところも学ぶことができ、いい経験になりました。また、英語は書くことや文法を覚えるなどインプットの方が大事だと思っていたが、自分の英語力を知るためにはとにかく話す方がいいと思いました。

僕は将来、留学したいと考えています。それを叶えるために、この経験を活かし勉強に励んでいきたいです。

## 『Experience in Australia』 MiyazatoJHS Taisei Imade



### 【It's full of firsts】

I was very nervous because it was my first time to board an international flight, go to school in Australia, eat Australian food, and shop at a store. It was also wonderful to see how humans and nature coexist as one. I think it would be better for Japan to learn from Australia's good points.



### 【Favorite food】

My favorite food that my host family made was fish and chips. This dish was popularized by the British when Australia was a British colony long ago, and is a famous food in Britain as well. I was also surprised that my host family ate potatoes and pineapple together.

I want to eat it again, so I'm going to try making it at home.

### 【Lessons learned and future goals】

Through this homestay program, I was able to learn many things such as how to express myself in English, understanding different cultures, lifestyle habits, and how students spend their time at school. The pronunciation of Australian people was different from the pronunciation I learned at school, so there were some parts that were difficult to hear, and there were many differences in everything from bath time to sleep time, but I was able to learn these things and it was great. It was an experience. I also thought that input, such as writing and memorizing grammar, was more important in English, but I thought it was better to just speak in order to know my own English ability.

I would like to study abroad in the future, In order to achieve that goal, I would like to make use of this experience and study hard.



【野生のコアラ】

ブリスベンにあるグリフィス大学にいったときに、キャンパス内の森林を大学の方と探索しているときに野生のコアラを見ました。いままでコアラを見たことがなかったのですごく感動しました。それも野生のコアラを。大学の方曰く野生のコアラはいつもいるわけではないし、いたとしても見つけづらいから見られたのはラッキーなんだそうです。



【フラワーカーニバル】

オーストラリアについた次の日はオーストラリアの休日でした。ホストファミリーと一緒にトゥーンバでは有名なクイーンズパークに行きました。花の街と呼ばれるだけあってとてもきれいなお花がたくさん咲いていました。みんなが簡単に立ち入ることができてかつきれいな花を一度にたくさん見られる機会は早々ないのでとても嬉しかったです。私たちがついた日の一日前まではフラワーカーニバルと呼ばれるお祭りがあったそうです。あとほんの少し早くついてればなーとちょっと思いました。

【ホームステイの感想】

今回私は初めて長時間フライトを経験しました。那覇→羽田→シドニー→ブリスベンと三回も飛行機に乗ったあとバスでブリスベンからトゥーンバまで行きました。とても疲れていましたが、ホストファミリーが優しく迎え入れてくださったので、疲れは吹っ飛びホームステイへの期待で胸がいっぱいになりました。

週末のホストファミリーとのお出かけも、現地の小学校でたくさんの子達と日本ではしたことのないゲームを教えてもらったときも、ハイスクールでのランチタイム時にバディとその子の友達とした UNO も全部たのしかったです。放課後にはステイ先が一緒だった寧音さんと一緒に散歩がてらに買い物をしたのも良かったです。コンビニの店員さんやスーパーのレジの方は気さくに声をかけてくれました。日本ではなかなか店員さんとコミュニケーションをとることはないので、すごく新鮮だったしこうやって店員さんと会話するのも英語の練習になるので本当に今回のホームステイに参加してよかったなと思いました。今回の経験を活かして、高校生になったらいろんなところで日本語ではない言語で交流できるようになりたいなと思います。

『An excellent two weeks』 Miyazato junior high school Michiru Nakachi



【Wild koalas】

When we went to Griffith University in Brisbane we were search the forest in campus with university person. Then we saw wild koalas. I was impressed because I've never seen koalas.

According to university person wild koalas aren't always seen so, it's lucky to be able to see wild koalas.



【flower carnival】

I went queens park is famous in Toowoomba with my host family. Then was Australia holiday. As it called flower town, there were a lot of beautiful flowers. It was joyful. Because I think we don't have chance that people can see a lot of beautiful flowers all at once and people can enter too easy and free.

【Impressions of the homestay】

It was my first experience on a long flight. After changing planes 3times (Naha → Haneda → Sydney → Brisbane), I took a bus from Brisbane to Toowoomba. I was very tired, but my host family welcomed me so kindly that my fatigue disappeared and my heart was filled with anticipation for the homestay.

On the weekends, I went out with my host family, learned games I had never played in Japan at a local elementary school, and during high school, I played UNO with my buddy and his friends during lunch breaks. It was all fun. After school, I had fun walking and shopping with Neon who was staying with me.

The convenience store clerks and the supermarket cashiers were both friendly and kind. I don't often have conversations with store staff in Japan, so it was very refreshing for me, and I was able to practice my English by having conversations with them, so it was a great experience for me. I would like to use these experience to be able to communicate in languages other than Japanese in various places when I become a high school student.





【お別れ会】

10月12日(木)に学校でお別れ会をしました。派遣生徒12名でていんさぐぬ花を歌い、穰愛さんが落語、賢人さんが空手を披露しました。生徒達もすごく喜んでいて嬉しかったです。思い出に残るいい時間になりました。



【ブリスベン】

11月13日(金)にオーストラリア三大都市の1つブリスベンという都市に行きました。すごく綺麗な街で見るものすべてに感動しました。ホントにオーストラリアに来たんだなと思いました凄く印象的な出来事でした。

【ホームステイに参加して】

私は心身ともに成長することが出来たと思いました。1日1回は自分から英語で人に話しかけるという目標をたて最初のころは中々出来なかったけどどんどんできるようになり会話が上手くなり笑いも取れるようになりました。こんな短期間で自分が積極的に行動してるのがすごく不思議でした。ほんとに言葉に表せないくらい良い経験で私ってなんて運がいいんだろうと14日間毎日思っていましたこの素敵な経験を今後によく活かしていきたいです。

『After all, Australia is great』 Okinawa East JHS Oshiro Airu



【farewell party】

A farewell party was held at the school on Thursday October 12th. Twelve dispatched students sang Tinsagunuhana, Joi performed rakugo and Kento performed karate. The students were also very happy. It was a memorable time.



【Brisbane】

On Friday, November 13th, I went to Brisbane, one of Australia's three largest cities. I was impressed with everything I saw in this beautiful city. It was a very moving event that made me realize that I had really come to Australia.

【I participated in a homestay】

I felt that I was able to grow both physically and mentally. I set a goal to speak someone in English once a day, and at first I had a hard time doing so, but gradually I was able to speak, and my conversations became better and I started laughing. For a short period time, I became more active. It was a really good experience that I can't express in words, and I spent the 14days thinking about how great it was every day. I would like to make use of this wonderful experience in the future.

# — 派遣前後アンケート —



★★ ホームステイ 派遣前 アンケート ★★

1. ホームステイ派遣のきっかけは？ \* 複数回答

- 1位 外国の生活を体験してみたかった！外国の人と交流したかった！ 10票
- 2位 英語への興味・英語の上達のため 9票
- 3位 家族や先生から勧められた 5票
- その他 自分の見たことない世界を見てみたいと思ったから 1票

2. ホームステイに向けて、一番の『期待』と一番の「不安」は？ \* 複数回答

- |      |                     |      |                   |
|------|---------------------|------|-------------------|
| 『期待』 |                     | 「不安」 |                   |
| 1位   | ホストファミリー宅での生活体験 10票 | 1位   | 言葉や文化の違い 11票      |
| 1位   | 文化や歴史等への興味 10票      | 2位   | ホストファミリーとの人間関係 5票 |
| 2位   | ホストファミリーとの出会い 9票    | 3位   | 食生活の違い 4票         |

3. 今の自分の《英語のちから》の自己評価は？

項目	1	2	3	4	5
ヒヤリングのちからは？	聞き取れない	少しなら聞き取れる	半分くらい聞き取れる	ある程度は聞き取れる	ほとんど聞き取れる
英語でコミュニケーションをとること	できない	英単語でコミュニケーションをとるくらい	簡単な短い英文やジェスチャーで意志の疎通ができる	英語文章表現である程度の会話ができる	英会話のいろんな表現を用いて会話を自由に楽しめる

ヒヤリングのちからは？	半分くらい聞き取れる	3人	ほとんど聞き取れる	0人	聞き取れない	0人
	ある程度は聞き取れる	3人	少しなら聞き取れる	6人		
英単語でコミュニケーションをとること	簡単な短い英文やジェスチャーで意志の疎通ができる	9人	英単語でコミュニケーションをとるくらい	2人	英語文章表現である程度の会話ができる	1人



4. みんなの『自己目標』!! (原文そのまま)

- ★ 英会話を上達させるようにしたい。異文化にふれて、沖縄との違いを見つけたい
- ★ 英語でコミュニケーションをとることで、自己評価を4番5番に近づけるようにする。たくさんコミュニケーションをとり、友達を作る。
- ★ 出来なくても積極的にコミュニケーションをとって、自分に自信をもって、たくさんの人と話したり話しかけたりできるようになる！
- ★ たくさんコミュニケーションを取って英語を発達させたい。文化を知りたい。
- ★ オーストラリアで友達を5人以上つくる！積極的に現地の人とコミュニケーションをとる!!全力で楽しむ!!
- ★ 英語のコミュニケーション力を上げる。文化を覚えてくる。
- ★ 少しでも多く英語でコミュニケーションをとる。
- ★ なんでも食べてみる。わからないことは聞く。
- ★ 二週間しっかりと楽しむぞ!!
- ★ オーストラリアの文化、歴史を理解し、自分の英語力の向上を目指す。
- ★ 犬と猫と仲良くなる。自分から英語を使ってコミュニケーションをとる!!
- ★ ネイティブの英語を聞き取れるようにする。

☆☆ ホームステイ 派遣後 アンケート ☆☆

派遣後、中学生 12人にアンケートをとりました！！

1. ホームステイを終えて、あなたの「英語のちから」はどうなったかな？（自己評価の変化）

	ヒアリングのちからは？				
	1	2	3	4	5
ホームステイ最初のころのわたし	聞き取れない	少しなら聞き取れる	半分くらい聞き取れる	ある程度は聞き取れる	ほとんど聞き取れる
ホームステイ後半のわたし	聞き取れない	少しなら聞き取れる	半分くらい聞き取れる	ある程度は聞き取れる	ほとんど聞き取れる

最初のころよりヒアリングのちからが 下がった ↓↓↓ down	<b>0 人</b>
最初のころよりヒアリングのちからは かわらない →→→ unchanged	<b>1 人</b>
最初のころよりヒアリングのちからが 上がった ↑↑↑ up	<b>11 人</b>

詳細はこちら！



3 半分くらい聞き取れる ↑ 4 ある程度は聞き取れる	<b>5 人</b>	3 半分くらい聞き取れる → 5 ほとんど聞き取れる	<b>1 人</b>
2 少しなら聞き取れる ↑ 4 半分くらい聞き取れる	<b>3 人</b>	5 ほとんど聞き取れる → 5 ほとんど聞き取れる	<b>1 人</b>
2 少しなら聞き取れる ↑ 3 半分くらい聞き取れる	<b>2 人</b>		

1. ホームステイを終えて、あなたの「英語のちから」はどうなったかな？（自己評価の変化）

	英語でコミュニケーションをとること				
	1	2	3	4	5
ホームステイ最初のころのわたし	できない	英単語でコミュニケーションをとるくらい	簡単な短い英文やジェスチャーで意思疎通ができる	英語文章表現である程度の会話ができる	英会話のいろんな表現を用いて会話を自由に楽しめる
ホームステイ後半のわたし	できない	英単語でコミュニケーションをとるくらい	簡単な短い英文やジェスチャーで意思疎通ができる	英語文章表現である程度の会話ができる	英会話のいろんな表現を用いて会話を自由に楽しめる

最初のころより英語でコミュニケーションをとるちからが 下がった ↓↓↓ down	<b>0 人</b>
最初のころより英語でコミュニケーションをとるちからが かわらない →→→ unchanged	<b>1 人</b>
最初のころより英語でコミュニケーションをとるちからが 上がった ↑↑↑ up	<b>11 人</b>

詳細はこちら！



2 英単語でコミュニケーションをとるくらい → 3 簡単な短英文やジェスチャーで意思疎通ができる	<b>5 人</b>	2 英単語でコミュニケーションをとるくらい → 4 英語文章表現である程度の会話ができる	<b>1 人</b>
3 簡単な短英文やジェスチャーで意思疎通ができる → 4 英語文章表現である程度の会話ができる	<b>3 人</b>	3 簡単な短英文やジェスチャーで意思疎通ができる → 3 簡単な短英文やジェスチャーで意思疎通ができる	<b>1 人</b>
1 できない → 3 簡単な短英文やジェスチャーで意思疎通ができる	<b>1 人</b>	3 簡単な短英文やジェスチャーで意思疎通ができる → 5 英会話のいろんな表現を用いて会話を自由に楽しめる	<b>1 人</b>

## 2.ホームステイの研修内容で印象に残ったことや良かったこと！

楽しかったことや印象に残ったこと、良かったことを各自教えてもらいましたので複数紹介致します。

※番外：ちょっとみんなに話したいこと



バディと一緒にサッカーをしたこと	寝るのがはやいこと
ホストファミリーの誕生日会	ホームステイ先での映画
友達ができた	小学校でフェアウェルパーティー
ローンバイン観光（動物園）	カンガルーが民家の近くにいる
ホストファミリーと他メンバーでのキャンプ	ホストファミリーと一緒にボードゲーム
常に英語を使っていたこと	ブリスベン観光

水の値段が日本の4倍くらいでオーストラリアに売られているコーラと同じ値段。

番外	オーストラリアのお菓子がおいしかった！
	オーストラリアの人みんなかわいい！
	ドアは優しく閉めるということ
	牧場見学が楽しかった。
	お昼でご飯を鳥に食べられた
	大学ツアーがよかった！
	野生のコアラは初めて見た！
	お風呂は3分しか入れない
	コンビニやスーパーの店員さんとのコミュニケーション
	放課後の散歩とお買い物！
	自然と人が一体化している
	飛行機4時間遅延
	パイナップルと肉と一緒に食べていたこと
カンガルーの赤ちゃんをだっこしたこと	

## 3.ホームステイを体験して、なにか自分が変化したと感じる？（複数回答）

ア.積極的になった/社交的になった	10人
イ.外国や世界のことに興味が増した	10人
ウ.日本や沖縄のことに興味が増した/日本や沖縄の文化伝統に誇りに感じるようになった	8人
エ.責任感がでてきた/時間を守るようになった	5人
オ.家族や周囲の方に感謝の気持ちを感じた	9人
カ.考え方や感じ方が広がった/違う視点をもてるようになった	5人
キ.相手の気持ちや感情を考えるようになった	8人
ク.その他（自由に記述してね）	
➡ コミュニケーションが取れるようになった。恥ずかしがることが減った。 ➡ 自分に自信が持てるようになった。前に立って話ができるようになった。前より英単語がわかる。 ➡ 人にやさしく、素直になれた ➡ 英語について興味が増した。日常に英語で話す機会が増えた。	

#### 4. ホームステイを終えて、心残りとなっている事は？（自由に記述してね）

- ⊙ もう少し積極的に自分から会話をすれば、もっと楽しいホームステイになったなと感じた。
- ⊙ 単語をもう少し覚えておけばよかった。
- ⊙ 伝えたいことを自分の言葉に出来なかった、翻訳機を使った。
- ⊙ ホストファミリーとの写真をもっと沢山撮っておけばよかった。
- ⊙ ホストファミリーともっとボードゲームをしたかった。

#### 5. ホームステイの中で困った事はありますか？（自由記述）

- ♠ やっぱりコミュニケーションが難しかった。聞き取れても言いたいことが英語で出てこなくて大変だった
- ♣ 最初の3日間くらいほんとに話せなくて無言が多かった。
- ♥ お風呂3分は短すぎて困った
- ◆ 移動時間や待ち時間が長かった

#### 6. ホームステイを経験して、英語への興味関心は？（複数回答）

イ. 英語がもっと好きになった/興味が高まった	10人
ロ. 将来、またホームステイや留学をしたくなった！	11人
ハ. 英検やTOEIC、TOEFL等の検定を受けてみようと思う。	7人
ニ. 国際的な活動に興味湧いてきた！活動に参加してみようかな。	5人
ホ. その他	0人

#### 7. 英検について教えてください

現在取得級

2級	準2級	3級	4級	なし
1	3	2	1	5

受験予定級

準1級	2級	準2級	3級	なし
0	1	0	2	9

#### 8. ホームステイを終えて、将来の進路は？（自由記述）

- ☉ 様々な国の言葉を話す（グランドスタッフ・ホテルマン）
- ☉ 英語を使った仕事に就きたい。海外の大学も視野に入れたい。
- ☉ 明確な進路は決まってないけど英語を使って、外国の人と繋がりたい。
- ☉ 通訳など外国と日本をつなぐ仕事がしたい！留学したい。
- ☉ 小説家になりたいです。このホームステイなども通しているんな表現の仕方をできたらなと思います。
- ☉ 元々留学したいと思っていたけど大学キャンパスツアーに行ったら海外の大学に行きたいと思った。
- ☉ 中学・高校どちらかの英語の先生になりたいです。
- ☉ もう一度オーストラリアに行きたいし、ずっと思い続けているカナダに留学したい！ワーホリは絶対したい。海外で人を笑顔にできるような人になりたい。

## 9. こんなプログラムがあったら…というものはありますか？

- 👑 学校の給食に外国の料理を出してほしい。外国の人と交流できる事業があってほしい。
- 👑 もう少しだけ都心の観光時間があつたらうれしかった。でもほぼない！それくらい楽しかった。
- 👑 基地の中を案内してもらいたい（英語で）。基地の中にある学校に行ってみたい（短期間）
- 👑 学校に外国人生徒が来てみんなで交流する。インターネットで日本人と外国人を繋げてコミュニケーションをとれる場を作る。
- 👑 ホームステイに行くメンバーみんなでキャンプ！
- 👑 オーストラリア1年留学。自分が通っている学校に外国人が留学などで来る。

## 10. ホストファミリーについて（複数回答）

A.とても楽しかった・いろいろと気を使ってくれた	9人
B.積極的にお話したり、交流をもってくれた	8人
C.歓迎する気持ちが嬉しかった	8人
D.日本のことや沖縄のことを知りたがった	5人
E.海外の文化や歴史等を教えてくれた	9人
F.あまり交流をもつことはなかった	0人
G.生活のリズムがあわなかった	0人
H.その他	
<input type="checkbox"/> いろんなことを計画してくれた <input type="checkbox"/> ホームステイ受入れに慣れているなーと感じた。	

## 11. 学校みんなに、どんなホームステイでの体験を伝えたい？

- 👉 オーストラリアの学校生活や文化、動物、自然、原住民について教えてあげたい
- 👉 授業の時間が短いことを伝えたい。英語の楽しさを教えたい。
- 👉 モーニングティーというのがある。学校でやったアクティビティについて
- 👉 異文化に触れあうすばらしさ。他の国の人と関わること。沖縄でも外国と交流することができる（体験することの大切さ）
- 👉 オーストラリアの歴史や文化、アボリジニについて教えたい。他にも自然環境について国民性も伝えたい。
- 👉 モーニングティーがあることを教えたい。デイdayはダイと発音してたことを伝えたい。おいしかった食べ物（ミートパイ、ホストマザーが作ってくれたパスタ）
- 👉 オーストラリアは自然が多くて感動した。周囲が広すぎて自分が小さく感じた。
- 👉 オーストラリアについてみんなに伝えたい。
- 👉 英語を話せて損はしない。一度は海外に行った方が良い。
- 👉 オーストラリアで食べる日本食は日本で食べる溶離も美味しく感じる。英語できないと思っても意外とどうにかなること！積極的にコミュニケーションするとちよーいい。
- 👉 自分の見たことない世界を見ることができし世界は広いんだと改めて思い出させられる。





## 12.最後にひとこと

今でも自分が海外に行ったことが信じられない。  
それくらい価値がありすぎる経験でした。  
ありがとうございました。

こんなにも貴重な経験をさせてくれてありがとうございます。  
ございます。このような経験を生かし、これからも  
も頑張っていきます。

宮里中 今出 大世

自分の人生において絶対に記憶に残り続けるとてもいい体験になったから今回の事業を企画してくださった  
方、引率してくれた先生方、JTBの方、JOCAの方など関わってくれた皆さんに有りがたい気持ちでいっぱい

たくさん学べたことがあってとてもいい経験になった。  
安慶田中 赤嶺 瑠菜



本当に2週間あっという間で楽しかったです。  
親や関係やん皆さんに感謝を伝えたいです！  
ありがとうございましたー！

山内中 與那嶺 きらら

みんなが経験できることではないから、できて良かった。ちゃんとこれからの自  
分の力になるように頑張っていきたい。今回学んだことはしっかり生かす！英  
語についてもっと知りたいと思った。べらべら喋れるようになりたい。

美東中 遠藤 楓花

ホームステイに行って、改めて英語は難しいなと思  
いました。会話をしようとしても何を言えばいいのか  
わからない。でもこのホームステイで英語を学びた  
いとより強く思いました。

今回のオーストラリアホームステイでコミュニケーション  
能力が上がり良かったです。  
小さなチャンスを大きくできました。

このような機会をもてとても良かったと思います。  
安慶田中 兼城 穰愛

今回の体験で自分の中にいろいろな変化があっ  
てとても成長したということが実感できました。  
とても楽しかったです。ありがとうございました。

越来中 屋比久 賢人

ホームステイの体験をさせてくれてありがとうございました。  
自分のこれからの人生を大きく変えたプログラムになったと思います。  
オーストラリアで得たことを忘れずにこれからも積極的に行動していきます

コザ中 真栄平 乙希

# — 参考資料 —

\*事業実施要綱

\*生徒募集要項

# 令和5年度 沖縄市中学生海外短期ホームステイ派遣事業実施要綱

## 1. 趣旨

国際化の進展に伴い、広い視野をもち、異なる文化をもった人々とともに協調して生きていく資質や能力を育成することが一層求められており、沖縄県においては「沖縄 21 世紀ビジョン」の具現化の一つとして、「英語立県沖縄」を推進している。

沖縄市は「国際文化観光都市」を宣言して、中部地域を含む沖縄県の観光基地として、人びとの交流の街、国際間の学術・文化交流の街、さらにスポーツの交流を基調としたまちづくりを目指しており、それを担う次代の人材育成に取り組んでいるところである。

そこで、中学生を対象に海外短期ホームステイ派遣事業を実施して、生徒の語学への興味関心や学びの意欲をさらに喚起し、異文化理解や国際理解を更に深めることを目的とする。

## 2. 派遣の概要

### (1) 派遣期間

10月の秋季休業期間中を含む、令和5年9月30日（土）から令和5年10月14日（土）までの15日間とする。

### (2) 派遣先

オーストラリア連邦に派遣する。

### (3) 派遣人数

#### ① 派遣生徒：合計12名

沖縄市立中学校より推薦された生徒：合計10名（各中学校1名 美東中、宮里中は各2名）

派遣候補生徒：合計2名（前年度ストーリーコンテスト1年生の部及び2年生の部の最優秀賞受賞者）

※但し、派遣候補者が辞退した場合は、コンテストの次点者を順次繰り上げる。

#### ② 引率者 2名以内とする。（市内教職員等）

### (4) 事業内容

- ① オリエンテーション・事前研修
- ② 派遣先におけるホームステイ研修
- ③ 事後研修
- ④ 研修報告会
- ⑤ 報告書作成（体験作文及び写真、壁新聞等）

## 3. 応募資格

- (1) 沖縄市立中学校に在学する第2学年及び第3学年の生徒であること。但し、前年度の本市ストーリーコンテスト最優秀賞受賞者において、優勝者が北谷中学及び球陽中学の場合、本市住所を有する生徒であること。
- (2) 令和5年1月1日現在、応募生徒及びその保護者が沖縄市内に住所を有していること。
- (3) 英語に高い興味・関心をもつ生徒で、かつ外国人とコミュニケーションをとることに意欲のある生徒であること。
- (4) 心身共に健康な生徒であること。
- (5) 友好的で協調性があり、表現力も充分保持している生徒であること。
- (6) 学校の諸行事等に積極的に取り組む姿勢が見られる生徒であること。
- (7) 家庭で英語を母国語として使用していない者
- (8) 過去に本事業に参加した生徒ではないこと。

(9) 応募した生徒の学校給食費や学校徴収金に未納がないこと。

(10) 保護者に市税の滞納がないこと。

#### 4. 派遣生徒の選考及び決定

(1) 学校長は、応募生徒の中から派遣生徒を選考する。選考方法は、1次選考（書類・作文）と2次選考（面接）を実施する。派遣候補生徒は、1次選考の作文を免除とする。

(2) 学校の選考期間は、令和5年5月8日(月)～6月9日(金)までとする。

(3) 学校長は、選考した生徒を教育委員会へ推薦し、当該生徒の関係書類を令和5年6月16日(金)までに提出する。

(4) 教育長は、推薦された生徒を面接し、派遣生徒を決定する。

(5) 教育委員会の選考期間は、令和5年6月19日(月)～6月30日(金)までとする。

(6) 派遣生徒の決定は、令和5年7月3日(月)とする。（予定）

#### 5. 提出書類

(1) 本事業に応募しようとする生徒及びその保護者は、下記のとおり学校長へ書類を提出する。

① 派遣事業申請書（様式第1号） … 1部〈保護者が記入〉

② 作文『海外短期ホームステイ派遣事業に応募する動機と抱負』 … 1部〈生徒が記入〉

(2) 学校長は、選考後、教育委員会へ推薦する生徒が提出した上記①～②の書類とともに、下記の書類を教育委員会へ提出すること。（※ただし⑤、⑦、⑨については、保護者が準備し、学校がまとめて教育委員会へ提出すること。）

③ 校長推薦書（様式第2号） … 1部〈学校が作成〉

④ 派遣生徒選考評価表 … 1部〈学校が作成 ※派遣生徒選考要領参照〉

⑤ 保護者同意書（様式第3号） … 1部〈保護者が記入〉

⑥ 学校給食費・学級費等学校徴収金の完納証明書（様式第4号） … 1部〈学校が作成〉

⑦ 滞納のない証明書（納税課で取得）※保護者(納税義務者分)の証明 … 1部〈保護者提出〉

⑧ 保健調査票（写し） … 1部〈令和5年度の学校原本の写し〉

⑨ 住民票謄本 … 1部〈保護者が提出〉

(3) 提出締切 令和5年6月16日(金) 指導課 必着

#### 6. 派遣生徒の決定取り消し

派遣生徒に決定後、派遣することが不相当と認められる事由があった生徒は、その派遣生徒の決定を取消することができる。

#### 7. 派遣費

(1) 海外短期ホームステイに係る費用のうち、教育委員会は以下のとおりに負担金を交付する。

ア. 生徒一人あたりの派遣費用のうち、下記のイを除いた額の八割（千円未満切捨て）を負担金とする。

但し、天災及びその他特別な事由により追加の負担等が発生した場合にはその限りではない。

イ. 派遣費用のうち、以下の経費については派遣生徒の自己負担とする。

① パスポート及び渡航ビザ取得等の渡航手続きに係る代行料金

② 燃油サーチャージ料金

③ 個人的な経費（海外旅行保険（任意）、お土産代、電話料金、クリーニング代等）

ウ. 要保護及び準要保護世帯の生徒については、派遣費用（イの①③を除く。）の全額を負担する。

- 工. 派遣生徒に決定した後、自己都合による辞退や派遣生徒の取消をうけた生徒で、本事業実施においてキャンセル料が発生する場合には、全て派遣生徒の負担とする。また、すでに負担金の交付を受けている場合には、その全額を返納すること。

## 8. 滞在

原則として「ホームステイ方式」とし、移動等の特段の理由がある場合にはその限りではない。

## 9. 実施事業者の決定

- (1) 海外短期ホームステイ派遣事業を実施する上で、「実績」「安全性」「研修内容」等を審査して信頼できる実施業者を選定する。
- (2) プロポーザル方式（企画提案）にて選定する。

## 10. 保険について

- (1) 派遣生徒の保護者は、海外滞在中の補償等に関する保険については自ら契約する。
- (2) 当該保険に係る費用は保護者の全額負担とする。
- (3) 教育委員会は、当該保険についての情報を派遣生徒の保護者に提供することができる。

## 11. その他

- (1) 派遣生徒は、感染症等の感染状況に応じて、必要な対応をすること。（別途、通知します。）

## 令和 5 年度 沖縄市中学生海外短期ホームステイ派遣生徒募集要項

### 1. 趣旨

国際化の進展に伴い、広い視野をもち、異なる文化をもった人々とともに協調して生きていく資質や能力を育成することが一層求められており、沖縄県においては「沖縄 21 世紀ビジョン」の具現化の一つとして、「英語立県沖縄」を推進している。

沖縄市は「国際文化観光都市」を宣言して、中部地域を含む沖縄県の観光基地として、人びとの交流の街、国際間の学術・文化交流の街、さらにスポーツの交流を基調としたまちづくりを目指しており、それを担う次代の人材育成に取り組んでいるところである。

そこで、中学生を対象に海外短期ホームステイ派遣事業を実施して、生徒の語学への興味関心や学びの意欲をさらに喚起、異文化理解や国際理解を更に深めることを目的とする。

2. 主催 沖縄市教育委員会

3. 派遣地 オーストラリア連邦に派遣する。

4. 期間 10月の秋季休業期間中(10月6日～9日)を含む、9月30日から10月14日までの15日間

### 5. 派遣人数 合計 14 名 (派遣生徒 12 名+引率者 2 名)

① 推薦生徒 : 各中学校より推薦された生徒 各 1 名 (美東中、宮里中は各 2 名)

② 派遣候補生徒 : 令和 4 年度ストーリーコンテスト 1 年生及び 2 年生の部において、最優秀賞を受賞した生徒 各 1 名

③ 引率者 : 2 名以内とする。(市内教職員等)

- ### 6. 事業内容
- ① オリエンテーション・事前研修
  - ② 派遣先におけるホームステイ研修
  - ③ 事後研修
  - ④ 研修報告会
  - ⑤ 報告書作成 (体験作文及び写真、壁新聞等)

7. 募集期間 令和 5 年 5 月 8 日 (月) ~ 令和 5 年 6 月 2 日 (金) 16:45 まで 各学校に提出

### 8. 応募資格

- (1) 沖縄市立中学校に在学する第 2 学年及び第 3 学年の生徒であること。但し、前年度の本市ストーリーコンテスト最優秀賞受賞者において、優勝者が北谷中学及び球陽中学の場合、本市住所を有する生徒であること。
- (2) 令和 5 年 1 月 1 日現在、応募生徒及びその保護者が沖縄市内に住所を有していること。
- (3) 英語に高い興味・関心をもつ生徒で、かつ外国人とコミュニケーションをとることに意欲のある生徒であること。
- (4) 心身共に健康な生徒であること。
- (5) 友好的で協調性があり、表現力も充分保持している生徒であること。
- (6) 学校の諸行事等に積極的に取り組む姿勢が見られる生徒であること。
- (7) 家庭で英語を母国語として使用していない者

- (8) 過去に本事業に参加した生徒ではないこと。
- (9) 応募した生徒の学校給食費や学校徴収金に未納がないこと。
- (10) 保護者に市税の滞納がないこと。

## 9. 応募方法

- (1) 応募をする生徒は、下記の書類を各学校長に提出すること。
  - ① 派遣事業申請書（様式第1号）〈保護者が記入〉
  - ② 作文 〈生徒が記入〉※派遣候補生徒は1次選考の作文を免除とする。  
課題：『海外短期ホームステイ派遣事業に応募する動機と抱負』（800字程度 生徒自筆 様式任意）
- (2) 学校長推薦が決定した生徒は、以下の書類を学校長に提出すること。
  - ③ 保護者同意書（様式第3号）
  - ④ 滞納のない証明書（納税課で取得） ※保護者(納税義務者)の証明
  - ⑤ 住民票謄本（市民課で取得）

## 10. 派遣生徒の選考及び決定

- (1) 学校長は、応募生徒の中から派遣生徒を選考する。選考方法は、1次選考（書類・作文）と2次選考（面接）を実施する。
- (2) 学校の選考期間は、令和5年6月5日（月）～6月9日（金）までとする。
- (3) 学校長は、選考した生徒を教育委員会に推薦し、当該生徒の関係書類を令和5年6月16日（金）までに提出すること。
- (4) 教育長は、推薦された生徒を面接し、派遣生徒を決定する。
- (5) 教育委員会の選考期間は、令和5年6月19日（月）～6月30日（金）までとする。
- (6) 派遣生徒の決定は、令和5年7月3日（月）とする。（予定）

## 11. 派遣生徒オリエンテーション

- (1) 実施期日 令和5年7月18日(火)（予定）
- (2) 実施場所 沖縄市教育委員会 会議室
- (3) 内容 派遣先での生活面の心構え、準備、語学研修に関する説明
- (4) 参加者 派遣生徒、教育委員会担当

## 12. 事前研修及び事後研修

- (1) 事前研修は、派遣期日までに3回程度行う。
- (2) サマーイングリッシュスクール（7月21日～8月4日）に参加し、事前に語学研修等を行う。
- (3) 事後研修は、派遣後に4回程度行う。
- (4) 事前研修及び事後研修の日程は、後日改めて通知する。

## 13. 派遣生徒の決定取消

派遣生徒に決定後、派遣することが不相当と認められる事由があった生徒は、その派遣生徒の決定を取消することがあります。

## 14. 派遣費用

- (1) 海外短期ホームステイに係る費用のうち、教育委員会は以下のとおりに負担金を交付する。

ア. 生徒一人あたりの派遣費用のうち、下記のイを除いた額の八割（千円未満切捨て）を負担金とする。

但し、天災及びその他特別な事由により追加の負担等が発生した場合にはその限りではない。

イ. 派遣費用のうち、以下の経費については派遣生徒の自己負担とする。

① パスポート及び渡航ビザ取得等の渡航手続きに係る代行料金

② 燃油サーチャージ料金

③ 個人的な経費（海外旅行保険（任意）、お土産代、電話料金、クリーニング代等）

ウ. 要保護及び準要保護世帯の生徒については、派遣費用（イの①③を除く。）の全額を負担する。

（派遣決定後、教育委員会とご相談ください。）

エ. 派遣生徒に決定した後、自己都合による辞退や派遣生徒の取消をうけた生徒で、本事業実施においてキャンセル料が発生する場合には、全て派遣生徒の負担とする。また、すでに負担金の交付を受けている場合には、その全額を返納すること。

## 15. その他

(1) 派遣生徒は、感染症等の感染状況に応じて、必要な対応をすること。（別途、通知します。）